

境町(さかいまち)

市章等 	〒 306-0495 〈住所〉 猿島郡境町391番地1 〈TEL〉 0280-81-1300 〈FAX〉 0280-86-7521 〈HP〉 http://www.town.sakai.ibaraki.jp/ 〈e-mail〉 kouhou@town.sakai.ibaraki.jp	地域指定 近郊整備	一部事務組合加入事業 退職手当 消防賞しゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市 町村会館管理 税滞納整理 ごみ処 理 火葬場 し尿処理 常備消防 コ ミュニティセンター 運動場 養護老人 ホーム 老人福祉センター 特殊堰水 防除	公営企業 法適用(上水) 法非適用(公共下水 農 業集落排水)
	類型 V-1 地方公共 団体コード 085464 面積 46.58 km ²			

<行政組織>

①長等(平成24年5月1日現在)

長	のむら やすお 野村 康雄 (67歳)	任期 就任回数	平成26年3月2日 3期目
副町長	齊藤 進		

②議会(平成24年5月1日現在)

議長	橋本 正裕	副議長	内海 和子		
任期	平成25年7月2日	条例定数	14人	現議員数	14人
党派別	自民1人, 公明1人, 無所属12人				

③職員数(平成23年4月1日現在) (人)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業 会計関係
228	193	157	35
一般行政職の 平均給料月額	3,316 百円	ラスパイ レス指数 93.7	地域手当 補正後 ラス指数 93.7
全職員数 の推移	平成20年4月1日	平成21年4月1日	平成22年4月1日
	246	237	227

④機構図(平成24年4月1日現在)

<町長>-<副町長>
総務部-総務課, 財務課, 税務課, 住民課, 人権推進室,
生活安全課

まちおこし推進室

民生部-福祉課, 保険課, 健康推進課, おおぞら保育園,
ひまわり保育園

産業建設部-農政商工課(勤労青少年ホーム), 建設課, 上下水道課

<会計管理者>
出納室

<議会>
議会事務局

<教育長>
教育次長-学校教育課, 生涯学習課(中央公民館, 歴史民俗資料館,
ふれあいの里公園, 文化村, 境町研修センター),
学校給食センター

<行政委員会>-選挙管理委員会事務局, 監査委員,
農業委員会事務局, 固定資産評価審査委員会,
坂東市外二か町公平委員会

<概要>

①沿革

昭和30年3月16日 合併
境町 長田村 猿島村 森戸村 静村

②地勢・風土等

境町は、茨城県の西南部、首都圏50km圏内に位置し、町の
西南部を利根川が流れている。
本町は古くは利根川随一の河岸として栄えた。圏央道や国道3
54号バイパスなど主要プロジェクトが実現されつつあり飛躍的
な発展の契機を迎えている。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (平成24年4月1日)	
	平成12年	平成17年	平成22年		
人口	男	13,523	13,224	12,805	12,628
	女	13,648	13,244	12,909	12,728
	合計	27,171	26,468	25,714	25,356
世帯数	7,498	7,666	7,923	7,988	

④有権者数(平成24年3月2日現在) ⑤高齢人口割合 (H24.3.31住基人口)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	10,471	10,483	20,954	

<産業・経済>

①生産・所得(平成21年度)

市町村内総生産	730 億円	就業者1人当り	5,422 千円
住民所得	644 億円	人口1人当り	2,502 千円

②産業構造 (百万円・人)

区分	総生産額(平成21年度)	就業人口(平成22年国調)
第1次	6,375 8.7%	1,216 9.3%
第2次	14,239 19.5%	4,689 35.7%
第3次	54,172 74.2%	6,720 51.2%
総額・総数	73,024 -	13,130 -

③農業・工業・商業 (人・百万円)

農業 (平成22年2月1日)	農家数	うち専業農家戸数	農業就業人口
	1,404	193	1,568
製造業 (平成22年12月31日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H22.1.1~12.31)
	110	2,743	61,403
卸・小売業 (平成21年7月1日)	事業所数	従業者数	年間販売額 (H18.4.1~19.3.31)
	428	2,599	47,264

④特産物

レタス, トマト, ねぎ, さしま茶

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成21年度決算	平成22年度決算	増減率
歳入	8,469,479	8,979,645	6.0
歳出	8,260,193	8,646,778	4.7
形式収支	209,286	332,867	-
実質収支	198,084	310,710	-
単年度収支	△ 50,013	112,626	-
実質単年度収支	27,414	94,643	-

②主な歳入・歳出(平成22年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	8,980	-	510	6.0
地方税	3,098	34.5	△ 133	△ 4.1
地方交付税	1,643	18.3	254	18.3
国庫支出金	1,082	12.0	35	3.4
地方債	1,203	13.4	290	31.7
うち臨財債費	596	6.6	-	-
その他	1,954	21.8	-	-
うち繰入金	50	0.6	-	-
歳出	8,647	-	387	4.7
義務的経費	3,856	44.6	371	10.7
人件費	1,748	20.2	△ 31	△ 1.8
扶助費	1,146	13.3	315	37.9
公債費	963	11.1	88	10.0
投資的経費	1,211	14.0	-	-
普通建設事業費	1,211	14.0	551	83.6
うち補助	878	10.2	819	1,370.8
うち単独	306	3.5	△ 265	△ 46.4
その他の経費	3,580	41.4	-	-
うち繰出金	1,066	12.3	-	-

③主要指標(平成22年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	-	% (14.56)
連結実質赤字比率	-	% (19.56)
実質公債費比率	14.8	% (25.0) [11.1]
将来負担比率	180.0	% (350.0) [73.7]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(平成21年度～平成23年度)	0.665	[0.716]
経常収支比率	91.6	% [87.0]
標準財政規模(平成23年度)	5,672	百万円 [14,967]
地方債現在高(A)	10,043	百万円 [22,297]
債務負担行為支出予定額(B)	690	百万円 [2,838]
積立金現在高(C)	948	百万円 [5,150]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	9,785	百万円 [19,985]

※1 ()は早期健全化基準, []は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均, それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成22年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税・個人(構成比)	1,179,953 (35.1)	1,047,937 (33.8)	88.8
市町村民税・法人(構成比)	228,824 (6.8)	224,786 (7.3)	98.2
固定資産税(構成比)	1,691,759 (50.3)	1,567,640 (50.6)	92.7
市町村税合計(国除く)	3,364,142	3,097,529	92.1

<公共施設整備状況>(平成22年度) ※のみ平成23年度

小学校 ※	5 校	プール	1 か所
中学校 ※	2 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※	4 園	老人福祉施設	10 か所
保育所	5 か所	病院・一般診療所	15 か所
図書館	0 か所	道路改良率	38.1 %
公営住宅	165 戸	道路舗装率	62.4 %
公民館等	2 か所	上水道等普及率	97.7 %
体育館	2 か所	汚水処理普及率	71.1 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
道路網の整備	H24	生活圏道路整備	60
公共下水道整備事業	H24	市街地に隣接する猿山地域内の本管布設及び面整備工事	863
境第二中学校体育館基本・実施設計書策定事業	H24	境第二中学校体育館改築事業に伴う基本及び実施設計	16
猿島小・森戸小学校耐震補強事業	H23～H24	猿島小学校及び森戸小学校校舎の耐震補強工事	364
子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業	H24	子宮頸がん予防ワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、ヒブワクチン接種費用の全額助成	22

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・行財政改革の推進
- ・少子化対策として子育て支援
- ・高度情報化社会への対応
- ・義務教育施設の充実
- ・首都圏中央連絡自動車道及び国道354号線バイパスの早期建設

<特色ある行政>

- ・親子ふれあい館の運営
- ・子育て医療扶助及び医療費助成
- ・語学指導事業
- ・定住化促進事業